

合同点検実施の候補箇所(林崎小学校区)その1

学校(園)名	林崎小学校	精華幼稚園	鳴門市第二中学校
校(園)長名	中妻克裕	前田 恵	堺 祥一
担当者名	前田尚子 播磨敬子	〃	長南 雄士

番号	道路の種類	通学路の危険箇所名・住所	危険な状況の内容	対応	対策メニュー	対応状況	備考
①	市道林崎小学校線 市道林崎小学校北1号線	林崎小校門前道路	スクールゾーンなのに、通行する車があり、とても危険である。※グリーンライン設置済み	学校	児童への注意喚起と指導の継続。	継続	
					スクールガードによる見守りを継続。	継続	
				警察	横断歩道の塗り直しを上申する。	予定	
					児童登下校時のパトロールを強化する。	継続	
②	市道林崎小学校西1号線	撫養町立岩 林崎小学校講堂西側交差点	歩道がなく、見通しが悪い。スクールゾーンに、入っていく車があり、とても危険である。	学校	児童への注意喚起と指導を継続する。	継続	
					PTAや教員による立哨指導を継続する。	継続	
				警察	児童登下校時のパトロールを強化する。	継続	
③	市道第二中学校線	撫養町立岩字元地 学校前道路との交差点付近	交通量が多く、一旦停止を守らない車が多く危険である。	学校	児童に対し、できるだけ正門前の道を通るよう指導する。	継続	
				警察	停止線、「止まれ」標示の塗り直しを上申する。	予定	
				土木	指導停止線を設置する。	完了	
④	市道林崎弁財天線、第二中学校線	妙見山石段下	歩道がなく、見通しが悪い。東から直進してくる車が、道路の右側を通りがちで危険である。	学校	児童への注意喚起と指導を継続する。	継続	
					PTAによる交通立哨を継続する。	継続	
				警察	一時停止線の塗り替えを上申する。	予定	
⑤	市道林崎弁財天線、弁財天岡崎線	文明橋から東に延びる撫養街道	歩道がなく、車の交通量が多い。	学校	児童への注意喚起と指導を継続する。	継続	
				警察	停止線(東側)の塗り直しを上申する。	予定	
				土木	外側線を計画的に設置する。	予定	
⑥	県道鳴門徳島自転車道線、市道林崎岡崎線	撫養町北浜字宮の東29	横断歩道・一旦停止の路面標示が消えかかっている。押しボタン信号の設置が必要なのは。	学校	児童に対し、信号のある横断歩道まで行って横断するよう指導する。	継続	
				警察	横断歩道の塗り直しを上申する。	完了	

合同点検実施の候補箇所(林崎小学校区)その2

番号	道路の種類	通学路の危険箇所名・住所	危険な状況の内容	対応	対策メニュー	対応状況	備考
⑦	県道鳴門徳島自転車道線、市道南浜里浦線	撫養町立岩 徳島銀行前交差点	赤信号でも交差点に突っ込んでくる車が多く、危険である。	学校	児童への注意喚起を行う。	継続	幼・小抽出箇所
					交通立哨の継続と指導を継続する。	継続	
				警察	交通取り締まりを強化する。	継続	
					交差点の中心点の塗り替えを上申する。	予定	
				土木	中央線、街側線が薄くなっている箇所について再設置する。	完了	
⑧	市道立岩排水機場線	撫養町立岩字元地水路沿い	子どもが水路に入れる隙間がある。注意看板あり。	学校	以前に市教育支援室が注意看板を設置しており、学校が児童に対しての注意喚起と指導を継続する。	継続	
⑨	市道立岩元地3号線	撫養町立岩字元地	道路にガードレールがなく、危険である。4年前には自転車で登下校中に落ちた生徒(中学生)もいる。	学校	児童には、抜け道として通行しないよう指導する。	継続	小・中学校抽出箇所
				土木	転落防止策の設置を検討する。	予定	
⑩	市道第二中学校線	鳴門市撫養町立岩増田商店付近	交通量が多く一旦停止を守らない車が多く危険である。	学校	児童への注意喚起と指導を継続する。	継続	
				警察	一旦停止の標識が倒れているため、補修を上申する。	完了	
⑪	県道鳴門徳島自転車道線、市道南浜里浦線	城見橋東側マンション前道路南側歩道	側溝のコンクリートのふたの間が、子どもの足が入るくらい開いていて危険である。	土木	水路蓋の段差がある部分を補修する。	予定	幼稚園抽出箇所
⑫	市道立岩区画中35号線	ヤマダ電機南側からキョーエイ鳴門店付近	子どもが歩いていても車が通るので狭くて危険である。	土木	舗装状態が悪いため、舗装改修後に外側線等の設置を計画的に行う。	予定	幼稚園抽出箇所
⑬	市道運動公園線	ヤマダ電機交差点とアミノバリューホール交差点の間付近	登校・登園中の保護者や子どもがよく通っているが、信号・横断歩道がなく危険である。信号を設置できないものか。	学校	児童に対し、徳銀前の信号のある交差点での横断を奨励する。	継続	幼稚園抽出箇所
				警察	南側の信号交差点との距離が近いこと、横断歩道信号の設置は困難である。	不可	
					交通取り締まりを強化する。	継続	
⑭	県道粟津港撫養線	撫養町立岩 大塚スポーツパーク正門前	信号無視をする車が多い。	学校	児童への注意喚起と指導を継続する。児童には、少し北側のコンビニ前交差点での横断を奨励する。	継続	
				警察	交通取り締まりを強化する。	継続	

合同点検実施の候補箇所(里浦小学校区)その1

学校(園)名	鳴門市里浦小学校	里浦幼稚園
校(園)長名	宮本浩子	宮本浩子
担当者名	阪本一雄	天羽千絵

番号	道路の種類	通学路の危険箇所名・住所	危険な状況の内容	対応	対策メニュー	対応状況	備考
①	市道南浜里浦線	鳴門市里浦町小学校前バス停を降りた付近(東地区)	側溝のふたが不安定な部分があり、また隙間があるなど危険である。小学校方面から一時停止をしない車あり。	学校	児童に対し、一旦止まって左右の確認ができるよう、注意喚起と指導を継続する。	継続	幼稚園 小学校 抽出箇所
				警察	横断歩道予告表示「◇」の塗り替えを上申する。	予定	
				土木	区画線を修繕する。蓋のガタつきを修繕する。	継続	
②	市道里浦小学校線	鳴門市里浦町小学校南門近く	カードレールが反対側に反っていて危険	土木	補修を行う。	完了	
③	市道立岩区画東2・4号線	鳴門市里浦町JA里浦集出荷場の横(東地区)	用水への転落を防ぐため柵があるものの危険を感じる。柵に網があればいいと感じている。フェンスの設置が適切か。十字路であり車の接触事故も多い。	学校	児童に対し、近寄らないなどの注意喚起と指導を継続する。	継続	幼稚園 小学校 抽出箇所
				土木	防護柵の修繕時に、順次間隔の狭いものに交換を行う。	継続	
④	市道南浜里浦線	鳴門市里浦町牛の橋付近(西地区)	5つ角になっていてカーブミラーなど設置されているものの見にくい所があり接触が危惧される。	学校	児童に対し、通行時の左右確認をするよう指導を継続する。	継続	
				学校	PTAによる立哨指導を継続する。	継続	
⑤	市道南浜里浦線	鳴門市里浦町公民館から牛の橋までの間(西地区)	側溝の蓋の傷みや段差を避けて通るので車と接触しないか心配である。	学校	児童に対し、右側通行の際、足元に注意するように指導する。	継続	
				土木	コンクリート製の蓋からグレーチングに交換し、段差の解消を行う。	完了	
⑥	市道南浜里浦線	鳴門市里浦町里浦東バス停付近(元肉屋近く)(西地区)	道が細い上に家が密集して緩やかなカーブで見通しが悪いため、車との接触が危惧される。	学校	児童に対し、右側通行等の注意喚起と指導を継続する。	継続	
				土木	車のはみ出しの防止を啓発するため、カーブ部分にセンターライン等を設置する。	完了	
⑦	市道里浦観音寺南線	鳴門市里浦町観音寺付近(北地区)	お寺の塀が高く、その付近の道幅が狭いので前方が見えにくい。	学校	防犯面も含め、通行時の注意喚起と指導を継続する。	継続	
				警察	観音寺西側の里浦集会所南側横断歩道を塗り替える。	完了	

合同点検実施の候補箇所(里浦小学校区)その2

番号	道路の種類	通学路の危険箇所名・住所	危険な状況の内容	対応	対策メニュー	対応状況	備考
⑧	市道里浦花面平松線	鳴門市里浦町ヨシムラ電機店付近 (北地区)	ヨシムラ電機店横の細い道から自転車が飛び出してくるので危険である。	学校	児童に対し、飛び出しなどがないように注意喚起と指導を継続する。	継続	
				土木	指導停止線を設置する。(2箇所)	完了	
⑨	市道里浦花面坂田線	鳴門市里浦町共和ライフテック北側から人丸神社付近 (西地区)	カーブや細い道が交差しているところが何か所かある。見通しがよくなく車との接触が危惧される。ミラー等の設置を。	学校	児童に対し、通行時の左右確認の注意喚起と指導を継続する。	継続	
⑩	市道里浦観音寺南線	鳴門市里浦町旧辻商店前 (北地区)	子どもの自転車の飛び出しがある。徐行する車は少ない。	学校	児童に対し、通行上の注意喚起と指導を継続する。	継続	
				警察	停止線の塗り直しを行う。	予定	
				土木	交差点にクロスマークを設置する。	完了	
⑪	市道里浦西浜片桐線	鳴門市里浦町小川水道周辺 (北地区)	用水路の柵がなく危険だと感じている。	学校	児童に対し、通行上の注意喚起と指導を継続する。	継続	
				土木	計画的に防護柵の設置を行う。	継続	
⑫	県道粟津港撫養線	鳴門市里浦町恵美寿バス停の前後 (南地区)	道が狭く、所々カーブしていて車がよく見えない。トラックがよく通る。細い脇道が多く危険である。	学校	児童に対し、通行上の注意喚起と指導を継続する。	継続	
				警察	最高速度30キロの表示3箇所の塗り替えを上申する。	予定	
				県土	外側線を修繕する。	完了	
⑬	県道粟津港撫養線	鳴門市里浦町鳴南体育館前バス停 (南地区)	現在バス停はS字カーブの真ん中にあり子どもの姿がカーブミラーに写りにくく大変危険である。バス停の位置を南防災センターの入り口に移動した方が見通しもよくなり安全であると思うので、お願いしたい。また、センター前に横断歩道の設置を希望する。	学校	フェンス沿いに並ぶように指導、バス停変更後も左右に気をつけて横断歩道を渡る。 バスの乗降時の注意喚起と指導をする。	継続	
				警察	横断歩道設置を検討したが、通行量調査の結果、通行量が少なく困難であり不可。そのため減速帯を設置することで対応する。	予定	
				市	バス停の移動を検討する。 今後移動される見込み。	完了	
⑭	県道粟津港撫養線	鳴門市里浦町粟津停留所から諏訪神社周辺 (南地区)	造船会社への通勤途中の車の交通量が多い。スピードを出している車に危険を感じている。	学校	児童に対し、通行上の注意喚起と指導を継続する。	継続	
				県土	外側線を修繕する。	完了	

合同点検実施の候補箇所(明神小学校区)

学校(園)名	明神小学校	瀬戸中学校	明神幼稚園
校(園)長名	中野 裕文	北尾秀昭	藤川しのぶ
担当者名	岡田 成美	寺西 昭人	〃

番号	道路の種類	通学路の危険箇所名・住所	危険な状況の内容	対応	対策メニュー	対応状況	備考
①	県道42号	学校の正門前	カーブで見えにくい	警察	小学校東側の横断歩道の塗り替えを上申する。	予定	
				県土	舗装の修繕、児童のはみ出し防止線(グリーンライン)を道路両側に設置する。	完了	
				県土	ガードパイプを設置する。	完了	
②	県道42～県道11号	ローソンから国道へ出る道	車の出入りが多く危ない	学校	児童への注意喚起と指導を継続する。	継続	
				土木	駐車場脇市道に指導停止線を設置する。	予定	
③	県道42号	学校前の路側帯(西方面へ)	草がたくさん生えていて歩きにくい	県土	計画的に草刈り、樹木剪定を実施する。	完了	
④	県道42号	嵯峨鉄工所入り口付近	富田製菓の社員の車やトラックの出入が多い	県土	グリーンラインを設置する。	完了	
⑤	市道明神駐在所線	古田商店から入ったところの道	道が狭く、交通量が多い	土木	クロスマーク、指導停止線等の設置を検討する。	完了	
⑥	市道明神下本城西1号線 市道明神本浦下線	明神川の周辺	ガードレールがないところがあり、のぞき込むと落ちそうで危険。	学校	児童への注意喚起と指導を継続する。	継続	
				県土	一部、堤防のかさ上げ工事を実施する。	完了	
⑦	(南北)市道明神日出線 (東西)市道明神下本城東西線	阿波銀行前の市道交差点	歩行者用信号が一つも無く、児童が横断するにも危険度が高い。	学校	児童への指導と、保護者による立哨を検討する。	継続	
				土木	南北方向に減速帯を設置する。	完了	
⑧	県道182	瀬戸町堂浦字地廻り式451海側家屋	家屋南西側の壁面が崩れかけており、倒壊の危険性が高く登校の際、危険である。	県土	迂回路を設置する。	完了	中学校抽出箇所
⑨	県道182	市道明神日出線北詰三叉路から瀬戸公民館の区間	道幅が狭く、朝夕の交通量が多い。道路南側にグリーンラインは設置されているが、登校時は右側通行となるため自転車通学の生徒は道路北側の路側帯を通行するが側溝の蓋がない箇所もあり、大変危険である。また、堂浦郵便局付近はより狭くなっており事故が心配される。	県土	側溝蓋は、関係者の協力のもと設置を検討する。	継続	中学校抽出箇所
				県土	道路北側にグリーンラインを設置する。	予定	